

令和6年度11月補正予算（案）の概要

1. 予算編成の考え方

- 新たに所要額が判明した能登半島地震に係る復旧・復興ロードマップへの対応経費を計上
- 未来への投資・地域経済の活性化などに必要な予算を計上

2. 予算の規模等

一般会計11月補正予算案額

8億1,970万円

〈一般会計〉

(単位:百万円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			
		国支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	631,557	63,893	50,020	121,022	396,622
補正予定額	820	457	129	43	191
合 計	632,377	64,350	50,148	121,066	396,813

I 能登半島地震に係る復旧・復興ロードマップへの対応

①被災農業者施設等支援事業 6,900万円

被災した農業用施設・機械等の復旧を支援

②県漁業経営構造改善事業 7,945万円

被災した水産業共同利用施設の復旧・整備を支援

③四季防災館リニューアル基本設計 <R⑦債務負担行為の設定 1,500万円>

四季防災館のリニューアルに係る基本設計を実施



被災した水産業共同利用施設



改修予定の四季防災館

Ⅱ 未来への投資・地域経済の活性化など

① 新総合計画策定事業 500万円

新たな総合計画策定のために必要な審議会等を開催

② 県立大学情報工学部設置に伴う研究機材整備

<R7債務負担行為の設定 6億2,980万円>

情報工学部設置（R6年4月開設）に伴う新棟の整備（R8年4月供用開始予定）に合わせ、研究に必要な機材を調達

③ 介護テクノロジー導入支援事業 3億6,538万円

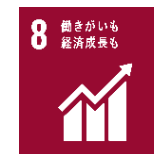
介護現場の生産性向上を推進するため、介護施設等における介護ロボットやICT等のテクノロジー機器の導入を支援

④ 認知症施策推進計画策定準備事業 65万円

認知症施策推進計画のR7年度策定に向け、認知症施策推進会議（仮称）を設置し、内容を検討



介護テクノロジーの導入



Ⅱ 未来への投資・地域経済の活性化など

⑤ 富山児童相談所等の施設整備 1億1,800万円

<R⑦～⑧債務負担行為の設定 35億2,900万円>

富山児童相談所等の移転新築に伴い必要な工事の実施

⑥ 富山県人会世界大会開催準備事業 210万円

R7年度開催予定の富山県人会世界大会に向けて実行委員会を設立・実施計画を策定

⑦ 県営住宅を活用した学生居住支援モデル事業 170万円

県営住宅の空き室を活用し、自治会活動の活性化や富山大学生への居住支援を目的として、低廉な家賃で学生に提供するための住宅の改修

⑧ 学校施設ZEB化事業負担金 226万円

国の脱炭素先行地域に採択された高岡市の取組計画の一つであるウイング・ウイング高岡のZEB化改修に向け、県施設分(志貴野高校、生涯学習カレッジ)の割合に応じ省エネ診断の費用を負担

⑨ 繁忙期等補助業務労働者派遣費 <R⑦債務負担行為の設定 8,860万円>

県庁における働き方改革や、繁忙期等の業務に対応するため、「オフィスサポートスタッフ」を配置



新しい富山児童相談所等のイメージ

